

## 令和6年度の各部の重要施策

部名： 観光商工部

事業名	観光デジタルマーケティング・プロモーション事業
決算額	2,476万円
事業の目的	「関係人口創出のデジタルファースト」を実現するために、網走市の認知度・ブランド力のさらなる向上と、流氷だけではない魅力(食、自然体験等)を訴求することで、旅行先として選定していただく、行動変容を起こすことを目的とします。
事業内容	ディスプレイ広告や観光動画などを全国に広告配信するデジタルプロモーションを実施し、広告を視聴したユーザーデータ及びウェブサイトへ来訪したユーザーデータを分析することで、効率的なプロモーションを図ります。
目標値 (KPI)	<ul style="list-style-type: none"><li>観光客入込客数：151万人</li><li>インバウンド宿泊者数：40,000人</li><li>ウェブサイト平均エンゲージメント率：60%</li></ul>
目標値 (KPI) の結果	<ul style="list-style-type: none"><li>観光客入込客数：157万人</li><li>インバウンド宿泊者数：51,943人</li><li>ウェブサイト平均エンゲージメント率：66%</li></ul>
取り組み実績と効果	広告配信に活用した配信バナーから各コンテンツの反応が高い性別、年齢のデータを把握し、興味関心を掻き立てるターゲット層への広告配信を実施しました。
成果と課題 (次年度に向けて)	配信データがたまるほど、そのデータを元に反応の良いユーザーやその類似ユーザーに配信が最適化され、良い広告効果を得られるため、継続してデータ蓄積を行い、次年度以降の広告配信に活用していきます。